

ふくしま女性フォーラム・1999年度  
県立高校の共学化を考える分科会報告書

## 県立高校の共学化を考える

[トップ](#) [はじめに](#) [目次](#) [作成者](#)

[ふくしま女性フォーラム](#)「県立高校の共学化を考える」分科会では、福島県で現在進行中の、県立女子高校・男子高校(一部別学の学科を含む)の共学化について考えようというフォーラムの会員たちが集まって、1999年2月より活動を行ってきました。

伝統ある別学高校の共学化についてはさまざまな意見・感情が県内でも渦を巻いています。ふくしま女性フォーラムの会員の間でも賛否両論あるでしょうし、分科会のメンバーの間でも、必ずしも意見はきっちりと一致しているわけではありません。

しかし、そこで問われなければいけない重要な問題の一つは、「ジェンダー」の問題であるはずで、学校教育の中での両性の平等をどのようにして達成していくかということは、「男女共同参画(gender equality)」という社会全体に関わることがらの中でも、大きな部分をなすものです。別学高校の共学化の問題も、性別の問題に関わる以上、後期中等教育という学校教育の特定のステージにおいて、どのように「ジェンダーの衡平」を達成していくのかという観点から考えられるべきでしょう。

そしてまた全国を見たときに、共学が100パーセントのところでも決して学校の中での「ジェンダーの衡平」は達成されていないことを考えれば、共学化の問題は「よりよい共学をどのように作るか」という問題でもあるはずで、

県立高校の共学化を、単に形だけの共学化に終わらせないために、「よりよい共学化」とするために、わたしたちは何を考えたらよいのか、わたしたちに何ができるのか——微力ではあったと思いますが、分科会で試行錯誤してきたそのプロセスを、一部なりともみなさんにもごらんいただきたいと思ひます。

### 目次

1. [活動の記録](#)
2. [公開討論会・まとめと記録](#)
3. [共学化アンケート・結果と分析](#)
4. [おわりに](#)

資料 関連新聞記事一覧(準備中)

報告書作成メンバー

斎藤 美佐  
高橋 準  
辻 みどり  
南條かおる  
根本 亮子  
丸山八重子  
大高 知子

---

**Web版制作者**

高橋 準

---

[トップ](#) [はじめに](#) [目次](#) [作成者](#)

---

[分科会報告一覧へ](#)  
[WFFのホームページへ](#)

---

*Copyright (c) 2000, WFF. All rights reserved.  
This page written by TAKAHASHI, June (june.takahashi@nifty.ne.jp)*

This page accessed times